

まつのみ

第 33 号 平成 29 年 5 月 1 日
発行元 社会福祉法人まつのみ福祉会
発行人 郷渡 茂治
〒580 - 0023
大阪府松原市南新町 1-10-2
TEL072-336-3233 FAX072-334-6466
<http://www.matsunomi.com>

「我が事・丸ごと」

地域共生社会のねらいは何？

政府は「地域包括ケア強化案」として、介護保険法のほか障害者総合支援法をはじめ、社会福祉法等の法律を見直し、国民の生活と福祉全般に深く関わる法律案が一括提案されました。

「地域共生社会」の名目で、高齢者・障害者などへの福祉サービスが必要とする人たちが孤立しないよう、その解決のためには地域住民が「他人事」とせず「我が事」と捉え、また支援制度のあり方は「縦割り制度」ではなく、地域住民が相互に支えあい、それを含めた包括的な支援体制をつくる「丸ごと」の視点を強調し「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現を提起しています。



「地域共生社会」のモデルになったのは、年齢や障がいの有無にかかわらず、介護や保育が必要なきときに利用できる共生型福祉施設「富山型デイサービス」だ。行政の縦割りを廃して補助金を出すようになり「富山型」は広く知られるようになった。

塩崎厚労相は「我が事・丸ごと」施策について「新しい福祉の哲学の転換」と位置づけ「地域の助け合い」は「日本の原風景」に戻すものと表明しています。

国が「地域共生社会」を掲げる背景には、住民やボランティア、社会福祉法人に支えしてもらい、少しでも社会保障費の財源を抑えたいという思惑が見え隠れする。

高齢者・障害者などの施策を地域住民の「自助・互助」に丸投げする事は、介護のプロがやっていた事を「安いから」「受け皿がないから」と言って、住民に任せれば、質の問題が出てくる恐れもある」と指摘する声もある。

あなたはどうか感じますか？

(萩原)



連載!

T・Mさん (62歳)

好きな人

・女性の方

好きなこと

・飛行機を見ること

・電車に乗り、風景を楽しむこと

好きな場所

・神戸 ・遠いところ

似ているといわれる人

・おひょいさん

ホームで楽しく過ごしています。移動支援を利用して出かけることを、とても楽しみにしています。休日には野球観戦や、絵を描いて過ごしています。世話人さんもよくしてくれています。

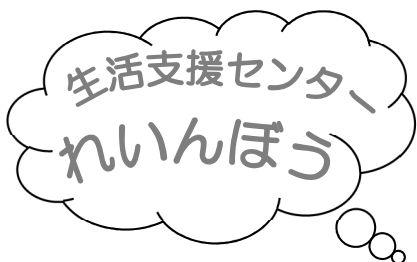
《世話人さん募集》

現在は19歳〜70代の方まで様々な年代の方が世話人さんとして活躍していただいています。

ご興味のある方はぜひご連絡ください。

地域生活支援センター かーさ

072-336-3355



～『楽しいかい』～

れいんぼうでは、障がいのある人とそのご家族の地域生活を支えるため、障がいのある方の相談支援を行っています。

その中で、在宅の障がいのある人たちを対象としたグループワーク『楽しいかい』を実施しています。在宅の障がいのある人が、小集団での活動を通し、社会経験を広め、対人関係を構築することを支援し、社会参加を促進する事を目的としています。

活動日：毎月第4水曜日(13:00~16:00)

場所：松原市総合福祉会館

外出企画の場合は、時間や場所は変更となります

内容：お菓子作り、ゲームなど、参加者で決めています!!

対象：『楽しいかい』の参加を希望する人

実施機関：障害福祉課/生活支援センターそうそう

生活支援センターれいんぼう

興味のある方は、ご連絡ください♪ ⇒072-336-3240 (担当：ふじい)

朝挨拶して作業に取り組んだり余暇活動をしたりお昼を食べたり休憩をしたり散歩に出たりそして夕方帰っていく…。刺激が足りず物足りない私。それが顔からもにじみでて…鏡をみるとなんとともだらしく見える。これはアカーン！ということで、みんなを巻き込んで音楽活動を始めました。

きっかけは去年のお楽しみ会♪ 職員もまきこみ、利用者さんもまきこんでの演奏会をしてみると、予想以上の盛り上がりでとても楽しかったわたし。みんなの笑顔がまた見たいー！と、次回も演奏を目指すことにしました。

まだまだ時間はたっぷりありますから。企画、練習もしっかり計画的に取り組みます。選曲はわたしの好みが入るかも…。

めざせ！まつのみオーケストラ！目標高く突き進むべし！！

どうかあたたかく見守りください。きちんとか活動報告できますように。



春風の心地よい季節になりました。

さて今年の課外活動として、就労継続支援事業(B型)は天満橋界限に行ってきました。電車を乗り継いでの行程なので、無事に到着するか緊張しましたが、みなさんしっかり落ち着いて移動する事ができました。

水陸両用バスに乗り名所をめぐる「ダックツアー」に参加しました。水の中に入るため少し高い乗車位置に乗り込みます。最初は大阪城付近の路上を移動します。軽量化のため窓ガラスなどはなく開放感抜群で、街なかの人との距離も近く感じます。ガイドさんの盛り上げ方もハンパなく、みんな大喜びでした。そうこう(走行)しているうちにいよいよバスは水中(上)へ！勢いよく川に突っ込むバスにドキドキしました。一転して船旅はゆっくりと大阪の街並みを見ながら進んでいきます。ガイドさんだけはゆっくりとしていませんでしたが…。

外から見るとバスが川に沈んでいるように見えるので、道行く人に手を振っているのも、助けを求めているように見えていたかも…。それでもみなさん楽しそうに川面をすすむ船旅を満喫していました。



仕事の前の『ラジオ体操』まつのみ作業所では毎朝の風景です。それはもう暑かろうが寒かろうがおかまいなしに、みんなで元気よく声をかけながら体操しています。しかし、長く続けていると少しの違いが大きくなってくるのは必然。みんなのオリジナルの動きが少しずつ加わり続けた結果、同じラジオ体操をしているはずなのに、もはや創作ダンスの様相を呈していました。

そんなわけで、ということもないですが先日、松原市スポーツ推進委員の方に来ていただき、正しいラジオ体操を教えていただける機会がありました。一つ一つの動作を説明、確認しながら教えてもらいます。最初はみんな緊張も見られましたが、体操が進むにつれ身体とともにこころもほぐれてきたようで、終盤には軽く汗をかくほどでした。

その翌朝、創作ダンスがラジオ体操に生まれ変わったのです。みなさんの体操に対する意識も変わったようにおもいます。しっかりと身体と心をほぐし、毎日の仕事に元気よく取り組みそうです。

でもでも油断は禁物。再びダンスに進化しないように、気をつけなければなりません。今回教えていただいたスポーツ推進委員さま、ありがとうございました。



まつのみチャリティー

6 月 18 日(日) 松原市文化会館

- | | |
|----------------|----------------|
| ① 10:00~ 合唱・映画 | ② 13:30~ 合唱・映画 |
| チケット 一般 | : 1,000 円 |
| 高・障・シバ | - : 800 円 |
| 小・中 | : 500 円 |

こちらでお世話になり、一年が経とうとしています。

始めはわからないことだらけで緊張の連続でした。そんな中いきなり迎えた、まつのみチャリティー。あたふたしているうちに終わってしまったような気がします。そんな私に、利用者みなさんは親しげに接してくれてすぐにうちとける事ができました。

合唱もそうですが、クリスマスのお楽しみ会も印象に残っています。みんな楽器を演奏したり歌をうたったりしましたが、みんな音楽が大好き！というのがつたわってきて、とても楽しいひと時を過ごしました。これからもいろんな曲をみんなと一緒に演奏したりうたったり、できたらいいな〜♪とおもっております。

もうすぐ二度目のまつのみチャリティー。今度はあたふたしないでがんばりたいとおもいます。

毎日、いろんなハプニングがありますが、そんなときにでもみなさんの笑顔で癒されて楽しくお仕事させていただいています。

二年目を迎える職員より

工房まつのみ

新年度が始まりました。この時期に向けて、まつのみの名刺のご注文をたくさんいただいています。たくさんの方にリピートしていただき、新たにご注文いただく方や部署が変わり名刺を一新される方、追加でご注文いただく方など、みなさんからご愛顧いただいております。

そんな中、新しい名刺入れを作製いたしました。手漉きの名刺をこの手作り感たっぷりの名刺入れに収めていただくと、ぬくもり度がさらにアップです。名刺と一緒にぬくもりも受け取っていただくとおもいます。名刺のご注文の際にはぜひ、ご一緒にどうぞ。

